

第 23 回

日本東洋医学会

関東甲信越支部山梨県部会

日 時：平成 29 年 9 月 9 日(土)15:00～18:00

- ・総会 15:00～15:10
- ・一般演題 15:10～16:30
- ・特別講演 16:30～18:00

場 所：山梨学医学部 研究棟 6 階 大会議室

山梨県中央市下河 1110

会 費：3,000 円（当日払い・学生は無料）

山梨県部会 会長 中田 薫

（中田医院 中国医学研究所）

第 23 回東洋医学会関東甲信越支部山梨県部会

事務局：健友堂クリニック 菅原健

055-242-3120

一般演題

15:10～16:30

【一般演題 1】

【演題】漢方薬の使用量について（古典と現代を比較して）

【演者】福笑会 富士ニコニコクリニック 渡邊 善一郎

【はじめに】

現在の漢方治療はエキス剤が主流であり、その多くの薬用量は大人一日 3 包 7.5g（体重 50kg で 0.15g/kg/day 換算）であり、小児でも体重 0.1～0.2g/kg/day が推奨されている。古典での薬用量を検討し、臨床での至適量を考察する。

【目的】

漢方薬の適切な使用量を考察する。

【結果】

古典（傷寒論）の服用量は桂枝湯（桂枝・芍薬 3 両）と記載され、1 両を何 g にするかは現代までに色々の諸説がある。日本では 1 両 1.4 g 説を支持して、漢方エキス剤の桂枝湯（桂枝・芍薬 4g）が製造されている。秦（古代中国最初の統一王朝）において貨幣が統一され、その布銭・刀銭には「半両」の文字があり、重さは約 8g であった。また、黄鐘管（笛楽器）1 本に入る黍の種 1200 粒の重さを半両と基準にしており、実際の測定でも平均 7.5g であったことより、1 両＝約 15g であり、古典では漢方薬を現代の約 10 倍量用いたと推測された。

当日は通常量より大量に用いて改善する症例を報告する。①脾気虚（倦怠感・不眠）の 45 歳女性に漢方エキス剤の帰脾湯を一日 8 包（通常約 3 倍量）用いて速やかに改善した。②急性外感病（高熱 39.3℃の扁桃腺炎）の 25 歳男性¹⁰¹⁵⁶に漢方エキス剤の小柴胡湯加桔梗石膏合升麻葛根湯を一日 10 包（通常約 6 倍量）用いて翌日には平熱 36.5 に改善した。③6 歳男児（体重 20kg）の足底疣贅に煎じ薬を用い、生薬量は黄耆・薏苡仁 20g で、体重 1g/kg/day（通常約 10 倍量）で副作用もなく治癒した。

【まとめ】

今は医科大学での漢方講座が認められ、これからの医師は抵抗なく漢方薬を用いて治療し、西洋薬との併用も行うので、古典での単独使用量よりも少量で治すことができると考える。一般に「漢方薬には副作用が少ない」とされているが、それは使用量が少ないことが一つの要因と考える。漢方医学の弁証（診断）が正しく、効果が弱い時は使用量の増量を考慮すべきである。当然、闇雲に増量すると主作用だけでなく、副作用もしっかり出現するので、漢方薬の方意をしっかりと考慮すべきである。

【一般演題 2】

【演題】腹鳴恐怖症に漢方治療が有効であった一症例

【演者】○原 典子、高木嘉子

【緒言】

腹鳴恐怖症とは、試験中や工作中など静かな場所でお腹がすいていないのにお腹がぐうぐう鳴る、ガスがたまる、といった症状で現れ「お腹が鳴ったらどうしよう」と不安や恐怖を感じる。今回、腹鳴恐怖症で来院した高校 3 年生に漢方治療を行い症状が改善した症例を経験したので報告する。

【症例】

17 歳女性

[主訴] 腸が鳴るのが気になる

[現病歴] X 年 11 月 25 日、1 ヶ月前より腸が鳴るのが気になり、授業に集中できない、ということで初診。腹痛なし、便秘や下痢なし。食欲普通。

[東洋医学的所見] やせ型。腹力 2/5、腹直筋の攣縮をみとめる。腹部動悸あり。舌診では舌だしができず、舌先が赤い。

[経過] ツムラ桂枝加竜骨牡蠣湯 2 包分 2 (朝夕)、ツムラ小建中湯 1 包分 1 (昼) 14 日分処方。

2 週間目：お腹が鳴る音が気にならなくなってきた。昼に飲む漢方薬（小建中湯）が飲みやすい。腹診では腹部動悸が軽減しほとんどなし。腹直筋の攣急あり。舌だし可能。小建中湯 6 包分 3 で 14 日分処方。

4 週目：1 回だけお腹がなったが気にならなかった。お腹がなる回数が減った。腹診では腹直筋の攣急ほとんどなし。腹部動悸なし。同処方のまま 14 日分処方。

【考察】1 ヶ月前より「お腹が鳴るのが気になる」と悩んでいた思春期女性に腹診より漢方治療を行い比較的すみやかに症状が改善した。東洋医学的なアプローチも選択肢の一つと思われる。

【一般演題 3】

【演題】 難治性冠攣縮性狭心症に対して排膿散及湯合桃核承気湯使用した一例

【演者】 鶴田統子¹、田中裕也²、中田薫³

【所属】 甲府共立病院産婦人科¹、甲府共立病院循環器内科²、
中田医院中国医学研究所³

【連絡先】 甲府共立病院 医局 055-226-3131

Email tohko@ninus.ocn.ne.jp

【抄録】

難治性冠攣縮性狭心症により二年間に6回の入院を要した50歳台女性に対して漢方治療を併用したところ、その後の入院が回避でき、胸痛の軽減、およびQOLの上昇と活動量の増加がみられた症例を報告する。症例は50歳台女性で、X-3年ほど前より、倦怠感、体調不良、心窩部から頸部の違和感があり、X-27カ月前、内科を受診して冠攣縮性狭心症の診断で加療した。計5回の入退院を繰り返すも胸痛はコントロール不良であった。X月6度目の入院時に、漢方治療桂枝茯苓丸の合方で治療を開始したところ、発作の強度、頻度の軽減が見られた。X+3か月より半夏厚朴湯の合方使用したところ、本人の活動量が上昇し、家の片づけができるようになった。X+5か月、歯肉炎を発症し歯科にて切開排膿と抗生剤の投与を受けたが症状が継続し、便秘も改善していないため、これまでの漢方治療を一時中断し、抗炎症効果を期待し排膿散及湯、駆瘀血作用および瀉下作用を期待して桃核承気湯の内服を開始した。変方後1週間で歯肉炎は著明に改善し、便秘も良好となり同時に胸痛発作が激減した。その後排膿散及湯合桃核承気湯を加減しながら継続し、経過は良好である。

本症例では歯肉炎や便秘の解消を目的として用いた方剤が冠攣縮発作の軽減に著効した。生薬単独では桔梗の冠動脈拡張作用、桃仁の抗炎症作用を認める。構成生薬全体としては胸痺に対する金匱要略の括呂薤白半夏湯をベースとした括楼湯(栝楼實、桂枝、半夏、橘皮、厚朴、薤白、桔梗、枳実、生姜)に近い組成が得られ、功を奏したと考えられた。

【一般演題4】

【演題】全頭脱毛（小学生女兒）の弁証（症候を弁別：腎陰虚）論治（治療の結果治癒：六味丸エキス）1例

【演者】1) 中田 薫（なかだ かおる） 2) 土地 邦彦（どち くにひこ）
3) 鶴田 統子（鶴田のりこ） 4) 中島 功（なかじま いさお）

【所属機関名】

- 1) 中田医院 中国医学研究所
- 2) 玉穂ふれあい診療所
- 3) 甲府公立病院産婦人科
- 4) 東海大学医学部 救命救急医学

【諸言】全頭脱毛の小学生女兒に弁証（症候を弁別）を行い、エキス剤と鍼灸治療の結果脱毛が治癒した症例を経験したので（写真有）報告する。

【症例】X-3年11月当院初診。9歳女兒、主訴：全頭脱毛（眉毛、睫毛脱毛）。既往歴：1, 5歳、先天性胆道拡張症手術。胆管結石で胆嚢摘出術、3歳右鎖骨骨折。歩行、歯、言葉、成長、夜尿は正常範囲。家族歴：一卵性双生児（姉）、妹は脱毛無。現病歴：X-5年（小学2年）運動会后、左耳後ろに500円玉大の円形脱毛が現われ全頭に広がった。保育園年長で円形脱毛があり治癒した。現症：強い肩凝り有、排便良、身長教室で中くらい、軽度梅核気有、寝言を言う、外に出るのが嫌い、鍼灸治療怖い。弁証：腎陰虚。方薬：東洋薬行六味丸4g分2投与。鍼灸治療無し。経過：X-2年2月から百会に鍼灸治療開始（一か月に一回程、一回十五分刺激無し、X年7月まで継続）。X-2年6月、薄い毛が出てきた、気血両虚と弁証し、とうよう十全大補湯3g分2投与。X-1年6月、かなり発毛してきた、六味丸に変更。X年7月かつら無しで普通に通学している。肩こり、日常生活の問題は無い。

【考察】全頭脱毛は脱毛症又は禿頭症と呼ばれ、内経では「髮墮（はつだ）」、諸病源候論では鬚髮（しゅはつ）禿頭候或いは鬼舐（きてい）頭候として記載がある。古典の弁証では①血熱生風②陰血虚損③気血両虚④瘀血に分類されている。先天性胆道拡張症、鎖骨骨折などは腎の障害と考える。古典では腎陰虚の脱毛は想定されていないが、平成日本では西洋医学的治療を行うことで古典の弁証以外の型の発生も考える必要がある。

【結論】先天的異常や骨折経験のある、全頭脱毛の小学生女兒を、腎陰虚と弁証し六味丸エキスと百会の鍼灸治療で発毛した。平成日本では古典に記載された病態以外も考えて弁証論治する必要がある。

特別講演

16:30～18:00

【特別講演】

「江戸時代の漢方事情」～文化・文政頃の京都の医師たち～

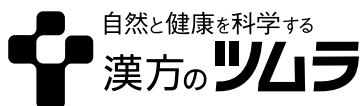
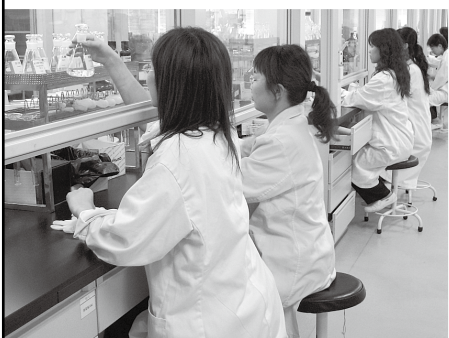
菅原健

健友堂クリニック院長

江戸時代、文化文政期の漢方医学の中心地は京都であった。と言っても過言ではないぐらい京都には有名な医師たちが多く集まっており、それぞれ個性が有り大変面白い。それぞれの医師たちの代表的な著書をみると、たとえば後藤良山、香川太沖らの一本堂では「一気留滞」、永富獨嘯庵は「一傷寒論足」、吉益東洞は「若葉非瞑眩厥疾非愈」、などと名言とも迷言ともいえるような極端な物言いは、言いたいことがあってもあまり口に出すと失言謝罪会見がすぐに行われてしまう現代にあってはむしろ胸がすく思いがし、小気味佳くさえ感じられる。その中で、「規矩を立てるのが第一の先務、次に規矩を定めにし活に試み、薬方も諸方書を涉獵して先輩の治験活用治験を見聞きせよ」と一見面白くない、まともな事を言っている医師がいるのであるが、それが有持桂里である。今回彼の著述である「方輿輓」の解説を書くにあたり、江戸中期の医学の実態が垣間見えてきたので報告をしたい。

特に今回の地元開催の山梨県部会では、たにぐち書店で発売される「方輿輓解説」には書き切れなかった、江戸時代の医師たちが織りなす面白エピソードを中心に、著者自らまとまりのない報告をしたい。

漢方医学と西洋医学の融合により 世界で類のない最高の医療提供に貢献します



<http://www.tsumura.co.jp/>

●お問い合わせは、お客様相談窓口まで。
【医療関係者の皆様】Tel.0120-329-970 【患者様・一般のお客様】Tel.0120-329-930

漢方エキス製剤とともに60年



1957年に漢方エキス製剤を発売

おかげさまで薬価収載50周年

【1967年薬価収載6品目】

葛根湯・十味敗毒湯・五苓散料・当帰芍薬散料・
当帰芍薬散料・ヨクイニン(錠剤・散剤)

漢方 越え よき 人 に

1957年(昭和32年)、小太郎漢方製薬株式会社は、業界に先駆けて漢方エキス製剤を発売いたしました。今年(2017年)で60年になります。重ねて、弊社のエキス製剤6品目(葛根湯・十味敗毒湯・五苓散料・当帰芍薬散料の4品目と、ヨクイニンの錠剤と散剤の2品目)が1967年(昭和42年)に薬価収載されて50年を迎えます。これもひとえに皆様方の温かいご支援とご指導があったからこそと心より感謝いたしております。

漢方エキス製剤を発売して60年。これからも社は「漢方をよりよく より多くの人に」のもと、高品質の製品をお届けするのは勿論のこと、さらなる社業の発展向上に専念し、日頃のご期待に沿えるよう努力してまいります。



社名の由来

社名「小太郎」は、小太郎漢方の創業者・上田太郎の出身地に因んでつけたものです。出身地の近くに天下の景勝・香落溪(三重県と奈良県の県境)があり、中でも第一の景観を誇るのが小太郎岩です。ロッククライマーが挑戦するほどの絶壁は真直ぐにそびえ、天にも届く勢いに創業者が惚れ込んで、「社業もこれにあやかりたいものだ」と命名いたしました。

 **小太郎漢方製薬株式会社**

〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号 ☎06(6371)9106

地道藥材



東洋藥行 輸入漢方エキス製剤

医療用40処方
健保適用

〔東洋〕
桂麻各半湯
エキス細粒

〔東洋〕
啓脾湯
エキス細粒

〔東洋〕
桂枝加厚朴杏仁湯
エキス細粒

〔東洋〕
桂枝加葛根湯
エキス細粒

〔東洋〕
桂枝加黃耆湯
エキス細粒

〔東洋〕
黃耆建中湯
エキス細粒

製造販売

株式会社 東洋藥行

〒113-0033

東京都文京区本郷6-19-7

TEL03(3813)2263

FAX03(3813)0202

勝昌製藥廠股份有限公司
台湾省桃園縣中壢市民族路六段436号

明通化学製藥股份有限公司
台湾省台中市復興路二段120号

中国・吉林省
長白山天池



漢方製剤

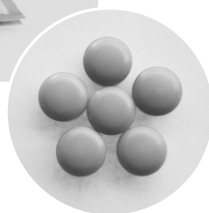
FC41T

ジュンコウ
ほちゅうえっきとう
補中益気湯

薬価基準収載

FCエキス錠 医療用

●効能・効果、用法・用量、使用上の注意等については製品添付文書をご覧ください。



人参栽培で有名な吉林省長白山。標高2744mの山脈で、北朝鮮と国境をなす。長白林海と呼ばれる原生林が広がる広大な自然保護区となっている。主峰の山頂には、世界で一番高い海拔に位置する『天池』と呼ばれる火山口湖がある。水深300mの湖面は青く鏡のように澄みわたり、訪れた人々を幻想の世界に誘う。



オースギ医療用漢方製剤

錠剤製品一覧

FC41T 補中益気湯

SG-01T 葛根湯	SG-16T 半夏厚朴湯
SG-05T 安中散料	SG-19T 小青竜湯
SG-07T 八味地黄丸料	SG-23T 当帰芍薬散料
SG-08T 大柴胡湯	SG-75T 四君子湯
SG-09T 小柴胡湯	SG-84T 大黃甘草湯
SG-15T 黄連解毒湯	SG-95T 五虎湯

漢方を現代医療に生かす

オースギ
大杉製薬株式会社
<http://ohsugi-kanpo.co.jp>

資料請求先

営業本部 〒546-0035 大阪市東住吉区山坂 1-8-6 TEL(06) 6629-9055(代)

(2016年5月制作)

Kracie

クラシエ 小青竜湯は、 選べる 3タイプ。

効能・効果

下記疾患における水様の痰、水様鼻汁、鼻閉、くしゃみ、喘鳴、咳嗽、流涙：
気管支炎、気管支喘息、鼻炎、アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、感冒

KB



服薬コンプライアンスを高める1日2回服用タイプ

漢方製剤 ショウセイリュウトウ 薬価基準収載
クラシエ 小青竜湯 エキス細粒 (KB-19)

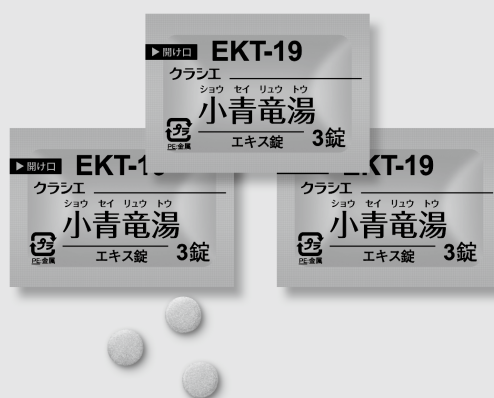
EK



1日3回服用タイプ

漢方製剤 ショウセイリュウトウ 薬価基準収載
クラシエ 小青竜湯 エキス細粒 (EK-19)

EKT



味と匂いを感じにくい錠剤タイプ

漢方製剤 ショウセイリュウトウ 薬価基準収載
クラシエ 小青竜湯 エキス錠 (EKT-19)

■ 製品の「用法・用量」、「禁忌・使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

医療用医薬品ウェブサイト 「漢・方・優・美」 <http://www.kampoyubi.jp>

クラシエ 薬品株式会社

〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20